
そして朝がくる

ハナタロウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

そして朝がくる

【コード】

NO102F

【作者名】

ハナタロウ

【あらすじ】

詩を書いてみました。本格的に書くのは初めてなので温かい目で見てください幸いです。

この世に誕生したとき、死ぬのは決まっていた。それは誰しもが通る道だった。

考えるほど怖くなる。死にたくない。こんなこと思うくらいなら生まれてくたかったよ。

なぜパパとママはボクを産んだの？そこには理由があったの？

ふとした時に思うんだよ。だから教えてよ。

僕はいつ死ぬの？彼女は出来るの？結婚して子供が出来てハッピーな人生生きれるの？

聞くとわからないと言う。わからないから人生と言う。でも僕はそんな人生が怖いんです。

だからね…お願いあるんだよ。いつでも側にいてよ。弱い僕の側にいてよ。

そのかわり僕はキミを一生かけて愛し守り通すよ。嘘じゃないよ。信じてよ。

でも、あなたは僕の言うことを信じれないと言う。僕を狼少年と言う。

でもね…僕は一人になりたくないんだよ。君より後に死にたくないんだよ。だから君が長生き出来るように全力を尽くすんだよ。

お願いだから一緒にいてよ。退屈な日々になってもいいでしょう？
君のためにタバコも止めるからさ。

And morning comes
With your sleeping face
Therefore I promise now
Because I am me
Because you are you
I love you and protect it today

君は何故？僕をなんで？好きになったの？

僕も言っよ。

だからね…明日の朝もね…一緒にね…迎えようね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0102f/>

そして朝がくる

2011年2月3日12時03分発行